

瀬戸内町告示第26号

財政状況の公表に関する条例（昭和47年瀬戸内町条例43号）第2条の規定により、令和4年度決算および令和5年度上半期の財政状況を瀬戸内町ホームページにて公表する。

令和5年11月1日

瀬戸内町長 鎌田 愛人



令和5年度 上半期

財政状況の公表

鹿児島県 瀬戸内町

目 次

財政動向及び財政方針	・・・・・・・・・・・・・・・・	1
1	令和4年度 決算のあらまし	2
	(1) 概要	2
	(2) 各会計実質収支の状況	2
	(3) 一般会計歳入の状況	8
	(4) 一般会計歳出の状況	10
	(5) 町債の状況	12
2	令和5年度 上半期財政運営のあらまし	13
	(1) 予算の規模	13
	(2) 予算の執行状況	15
3	町有財産の状況	17

I 財政動向及び財政方針

本町では、町民の皆様には町財政について正しく理解していただくため、町条例に基づき毎年5月1日及び11月1日の2回、財政状況を公表しています。今回は、令和4年度決算及び令和5年度上半期の財政運営を中心に財政状況を公表します。

本町の財政状況について、一般会計は、令和4年度決算において、土木費、教育費が増加、衛生費、災害復旧費が減少しています。防災無線施設、給食センター建替え、港湾建設、清水体育館改修が主なハード整備事業となっています。

特別会計は前年度に引き続き各特別会計において赤字決算はありませんでした。今後も健全な財政運営に努めます。

本町の財政状況は、これまでの絶え間ない財源確保対策と節減努力等により、着実に健全化が進んでいます。しかしながら、公共施設の老朽化対策、既存のインフラ施設の維持管理、さらに物価高騰や賃金増等に係る経費は膨大となる見込みです。本町全体の資産再構築においては、長期的視野で計画的に取り組み、事業を平準化することで財務の悪化を回避するように努めます。

国の令和5年度の地方財政対策においては、足元の物価高を克服しつつ、経済再生の実現に向けGX、DXといった成長分野への大胆な投資、少子化対策・こども政策の充実等を含む包摂社会の実現等による新しい資本主義の加速に取り組むとあります。

経済・財政一体改革を着実に推進するとともに、施策の優先順位を洗い直し無駄を徹底して排除しつつ予算の中身を大胆に重点化するとしています。

このような状況にあっては、地域活性化につながる事業に重点的に投資しつつ、全体を平準化する予算編成制度を構築することで「地方創生と財政健全化をバランスよく推進できる持続可能な財政運営」を目指す必要があります。そのため、より一層の経費節減努力と主要事業への重点配分を行うなど、メリハリの効いた予算編成と持続可能な財政運営に努めてまいります。

1 令和4年度決算のあらまし

(1) 概 要

令和4年度の水道事業を除く各会計決算総額は、歳入総額15,523,123千円に対し、歳出総額14,709,096千円で、形式収支814,027千円の黒字となりました。また、翌年度に繰り越すべき財源107,258千円を差し引いた実質収支は706,769千円となっています。

(2) 各会計実質収支の状況

1) . 一般会計

一般会計の歳入歳出決算額は、予算額12,319,543千円に対し、歳入決算額11,662,918千円、歳出決算額10,986,342千円となり、前年度に対し、歳入決算額では92,844千円、0.8%の減、歳出決算額では26,525千円、0.2%の増となっています。

決算収支の状況は、歳入決算額から歳出決算額を差し引いた形式収支676,576千円の黒字、さらに翌年度へ繰り越すべき財源106,990千円を差し引いた実質収支569,586千円の黒字となっています。また、本年度の実質収支額から昨年度の実質収支額723,163千円を差し引いた単年度収支額は153,577千円の赤字となっています。この単年度収支額に財政調整基金の積立金361,583千円を加え、取崩額348,926千円を差し引いた実質単年度収支額は140,920千円の赤字となっています。

一 般 会 計									
年 度	歳入決算額 A	歳出決算額 B	歳入歳出 差 引		翌年度に 繰越すべ き財源 D		実質収支 C-D E		単年度収支 F
			A-B	C					
4年度	11,662,918	10,986,342	676,576		106,990	569,586		△ 153,577	
3年度	11,755,762	10,959,817	795,945		72,782	723,163		217,312	
	財調積立金 G	繰上償還金 H	積立金取崩額 I		実質単年度収支 F+G+H-I				
4年度	361,583	0			348,926	△ 140,920			
3年度	252,926	0			0	470,238			

2) . 巡回診療施設特別会計

巡回診療施設特別会計の歳入歳出決算額は、予算額255,486千円に対し、歳入決算額及び歳出決算額は同額の210,926千円となり、前年度に対し歳入歳出決算額では23,075千円、9.9%の減となっています。

決算収支の状況は、形式収支、実質収支及び単年度収支は0円となっています。

巡 回 診 療 施 設 特 別 会 計									
年 度	歳入決算額 A	歳出決算額 B	歳入歳出 差 引		翌年度に 繰越すべ き財源 D		実質収支 C-D E		単年度収支 F
			A-B	C					
4年度	210,926	210,926	0			0		0	
3年度	234,001	234,001				0		0	
	財調積立金 G	繰上償還金 H	積立金取崩額 I		実質単年度収支 F+G+H-I				
4年度	0	0			0	0			
3年度	0	0			0	0			

3) 国民健康保険特別会計

国民健康保険特別会計・事業勘定の歳入歳出決算額は、予算額1,351,144千円に対し、歳入決算額1,323,966千円、歳出決算額1,304,696千円となり、前年度に対し歳入決算額では13,471千円、1.0%の増、歳出決算額では17,621千円、1.4%の増となっています。

決算収支の状況は、形式収支及び実質収支19,270千円の黒字、単年度収支4,150千円の赤字となっています。

次に、国民健康保険特別会計・直営診療勘定の歳入歳出決算額は、予算額19,021千円に対し、歳入決算額18,662千円、歳出決算額15,456千円となり、前年度に対し、歳入決算額では1,757千円、10.4%の増、歳出決算額では32千円、0.2%の増となっています。

決算収支の状況は、形式収支及び実質収支3,206千円の黒字、単年度収支1,725千円の黒字となっています。

国民健康保険事業勘定								
項目 年度	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出 差 引		翌年度に 繰越すべ き財源 D	実質収支		単年度収支 F
	A	B	A-B	C		C-D	E	
4年度	1,323,966	1,304,696	19,270		0	19,270		△ 4,150
3年度	1,310,495	1,287,075	23,420		0	23,420		△ 9,892
	財調積立金 G	繰上償還金 H	積立金取崩額		I	実質単年度収支		F + G + H - I
4年度	0	0			0			△ 4,150
3年度	0	0			0			△ 9,892

国民健康保険直営診療勘定								
項目 年度	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出 差 引		翌年度に 繰越すべ き財源 D	実質収支		単年度収支 F
	A	B	A-B	C		C-D	E	
4年度	18,662	15,456	3,206		0	3,206		1,725
3年度	16,905	15,424	1,481		0	1,481		838
	財調積立金 G	繰上償還金 H	積立金取崩額		I	実質単年度収支		F + G + H - I
4年度	0	0			0			1,725
3年度	0	0			0			838

4) 介護保険特別会計

介護保険特別会計事業勘定の歳入歳出決算額は、予算額1,425,648千円に対し、歳入決算額1,386,663千円、歳出決算額1,273,647千円となり、前年度に対し、歳入決算額では20,583千円、1.5%の減、歳出決算額では70,841千円、5.3%の減となっています。

決算収支の状況は、形式収支及び実質収支113,016千円の黒字、単年度収支50,258千円の黒字となっています。

介護保険特別会計									
年 度	歳入決算額 A	歳出決算額 B	歳入歳出 差 引		翌年度に 繰越すべ き財源 D	実質収支		単年度収支 F	
			A-B	C		C-D	E		
4年度	1,386,663	1,273,647	113,016		0	113,016		50,258	
3年度	1,407,246	1,344,488	62,758		0	62,758		11,200	
年 度	財調積立金 G		繰上償還金 H		積立金取崩額 I	実質単年度収支 F+G+H-I			
	G	B	H	B		F+G+H-I	F+G+H-I		
4年度	0	0	0	0	0	0	0	50,258	
3年度	0	0	0	0	0	0	0	11,200	

5) 後期高齢者医療事業特別会計

後期高齢者医療事業特別会計の歳入歳出決算額は、予算額140,991千円に対し、歳入決算額135,793千円、歳出決算額134,106千円となり、前年度に対し、歳入決算額では5,159千円、3.7%の減、歳出決算額では5,226千円、3.8%の減となっています。

決算収支の状況は、形式収支及び実質収支1,687千円の黒字、単年度収支67千円の黒字となっています。

後期高齢者医療事業特別会計									
年 度	歳入決算額 A	歳出決算額 B	歳入歳出 差 引		翌年度に 繰越すべ き財源 D	実質収支		単年度収支 F	
			A-B	C		C-D	E		
4年度	135,793	134,106	1,687		0	1,687		67	
3年度	140,952	139,332	1,620		0	1,620		341	
年 度	財調積立金 G		繰上償還金 H		積立金取崩額 I	実質単年度収支 F+G+H-I			
	G	B	H	B		F+G+H-I	F+G+H-I		
4年度	0	0	0	0	0	0	0	67	
3年度	0	0	0	0	0	0	0	341	

6) . 屠畜場事業特別会計

屠畜場事業特別会計の歳入歳出決算額は、予算額2,133千円に対し、歳入決算額及び歳出決算額は同額の1,736千円となり、前年度に対し、歳入歳出決算額では140千円、7.5%の減となっています。決算収支の状況は、形式収支、実質収支及び単年度収支は0円となっています。

屠畜場事業特別会計								
項目 年度	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出 差 引		翌年度に 繰越すべ き財源 D	実質収支		単年度収支
	A	B	A-B	C		C-D	E	
4年度	1,736	1,736	0		0	0		0
3年度	1,876	1,876	0		0	0		0
	財調積立金 G	繰上償還金 H	積立金取崩額		I	実質単年度収支 F+G+H-I		
4年度	0	0			0	0		
3年度	0	0			0	0		

7) . 船舶交通事業特別会計

船舶交通事業特別会計の歳入歳出決算額は、予算額501,277千円に対し、歳入決算額及び歳出決算額は同額の454,857千円となり、前年度に対し、歳入決算額では79,280千円、21.1%の増、歳出決算額では81,336千円、21.8%の増となっています。主な要因は補修費・燃料費等に係る費用の増によるものです。

決算収支の状況は、形式収支、実質収支は0円となっており、単年度収支は2,056千円の赤字となっています。

船舶交通事業特別会計								
項目 年度	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出 差 引		翌年度に 繰越すべ き財源 D	実質収支		単年度収支
	A	B	A-B	C		C-D	E	
4年度	454,857	454,857	0			0		△ 2,056
3年度	375,577	373,521	2,056			2,056		2,056
	財調積立金 G	繰上償還金 H	積立金取崩額		I	実質単年度収支 F+G+H-I		
4年度	0	0			0	△ 2,056		
3年度	0	0			0	2,056		

8) . 古仁屋港上屋事業特別会計

古仁屋港上屋事業特別会計の歳入歳出決算額は、予算額4,296千円に対し、歳入決算額及び歳出決算額は同額の4,233千円となり、前年度に対し、歳入歳出決算額では37千円、0.9%の増となっています。主な要因は上屋修繕費の増によるものです。

決算収支の状況は、形式収支、実質収支及び単年度収支は0円となっています。

古仁屋港上屋事業特別会計								
項目 年度	歳入決算額 A	歳出決算額 B	歳入歳出 差 引		翌年度に 繰越すべ き財源 D	実質収支		単年度収支 F
			A-B	C		C-D	E	
4年度	4,233	4,233	0	0	0	0	0	0
3年度	4,196	4,196	0	0	0	0	0	0
	財調積立金 G	繰上償還金 H	積立金取崩額		I	実質単年度収支 F+G+H-I		
4年度	0	0			0	0		
3年度	0	0			0	0		

9) . 農業集落排水事業特別会計

農業集落排水事業特別会計の歳入歳出決算額は、予算額85,331千円に対し、歳入決算額76,461千円、歳出決算額76,300千円となり、前年度に対し、歳入決算額では22,578千円、41.9%の増、歳出決算額では22,417千円、41.6%の増となっています。主な要因は機能強化事業工事費の増によるものです。

決算収支の状況は、形式収支、実質収支は161千円となっており、単年度収支は0円となっています。

農業集落排水事業特別会計								
項目 年度	歳入決算額 A	歳出決算額 B	歳入歳出 差 引		翌年度に 繰越すべ き財源 D	実質収支		単年度収支 F
			A-B	C		C-D	E	
4年度	76,461	76,300	161	161	161	0	0	0
3年度	53,883	53,883	0	0	0	0	0	0
	財調積立金 G	繰上償還金 H	積立金取崩額		I	実質単年度収支 F+G+H-I		
4年度	0	0			0	0		
3年度	0	0			0	0		

10) . 簡易水道事業特別会計

簡易水道事業特別会計の歳入歳出決算額は、予算額280,547千円に対し、歳入決算額246,908千円、歳出決算額246,797千円となり、前年度に対し、歳入決算額では22,403千円、8.3%の減、歳出決算額では22,514千円、8.4%の減となっています。主な要因は、請島地区飲用水施設整備事業の減によるものです。

決算収支の状況は、形式収支は111千円、実質収支および単年度収支は4千円となっています。

簡易水道事業特別会計							
年 度	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出 差 引		翌年度に 繰越すべ き財源	実質収支	単年度収支
	A	B	A-B	C	D	C-D	E
4年度	246,908	246,797	111		107	4	4
3年度	269,311	269,311		0		0	0
年 度	財調積立金	繰上償還金	積立金取崩額		実質単年度収支		
	G	H	I		F+G+H-I		
4年度	0	0	0		4		
3年度	0	0	0		0		

11) . 水道事業会計

水道事業会計の収益的収支の決算額は、収入予算額300,141千円に対し決算額292,557千円、支出予算額268,375千円に対し決算額258,958千円で、差し引き33,599千円の当年度純利益を生じています。なお、損益計算書における当年度純利益は39,587千円となっておりますが、差額の5,988千円は消費税相当分であります。

また、当該純利益につきましては、地方公営企業法第32条第2項に基づく処分を行わず、未処分利益剰余金として翌年度に繰り越しています。

次に、資本的収支の決算額は、収入予算額54,578千円に対し決算額7,135千円、支出予算額145,051千円に対し決算額94,724千円となり、差し引き87,589千円の収入不足となっています。この不足額につきましては、消費税及び地方消費税資本的収支調整額2,320千円及び過年度分損益勘定留保資金85,269千円で補填しています。

年 度	収益的収入	収益的支出	差 引	資本的収入	資本的支出	差 引
4年度	292,557	258,958	33,599	7,135	94,724	△ 87,589
3年度	296,424	264,551	31,873	1,569	82,802	△ 81,233

(3) 一般会計歳入の状況

歳入決算額は、調定額11,740,212千円に対し、収入済額11,662,918千円、収入率は99.3%（対前年度同率）です。

調定額から収入済額と不納欠損額5,527千円（対前年度1,096千円減）を差し引いた収入未済額は71,767千円（対前年度3,341千円減）です。

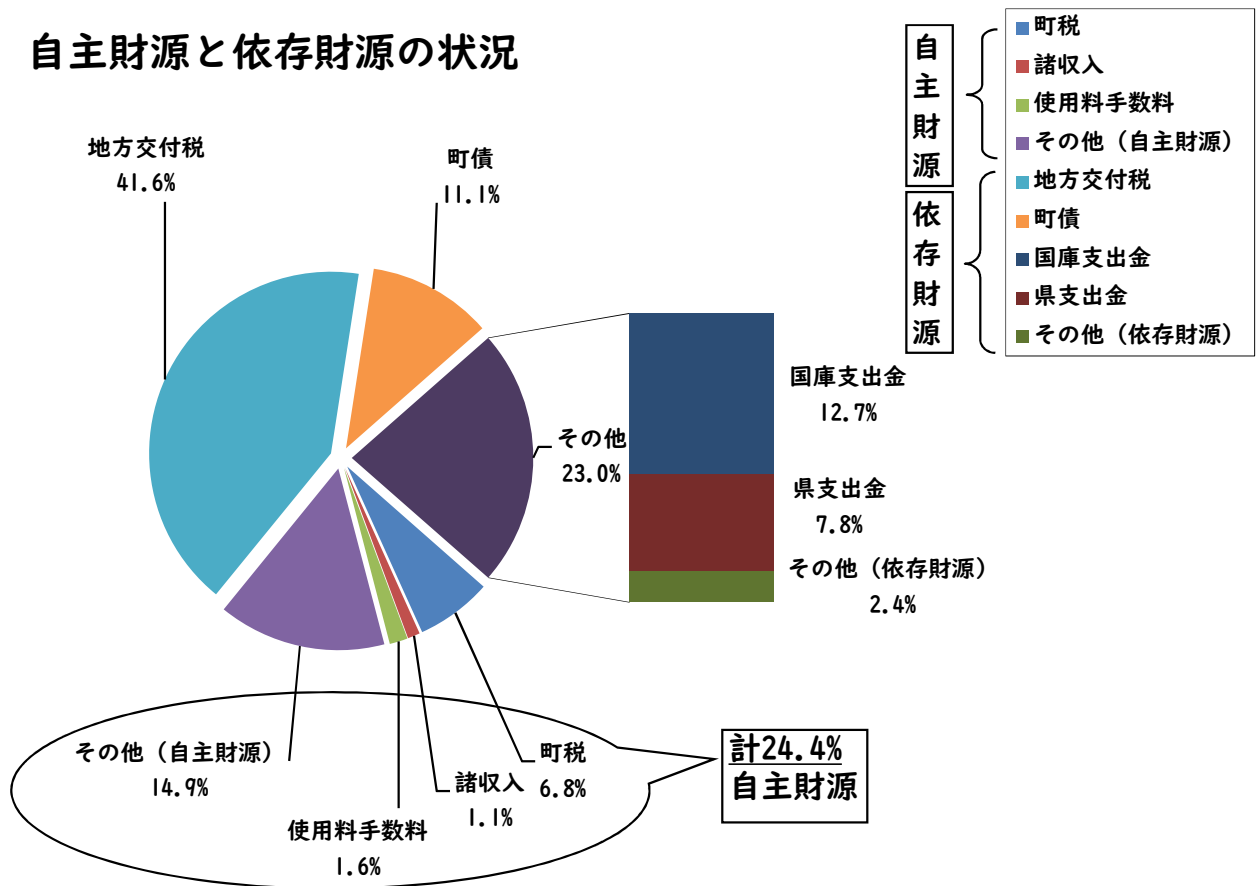
歳入決算額のうち自主財源額（町税や使用料・手数料、繰入・繰越金等）は2,845,121千円（対前年度692,101千円、32.1%増）です。依存財源額（国県支出金や地方交付税、町債等）は8,817,797千円（対前年度784,945千円、8.2%減）です。歳入決算額に対するの割合は自主財源が24.5%（対前年度5.5ポイント増）、依存財源が75.5%（対前年度5.5ポイント減）です。

(歳入決算目的別内訳)

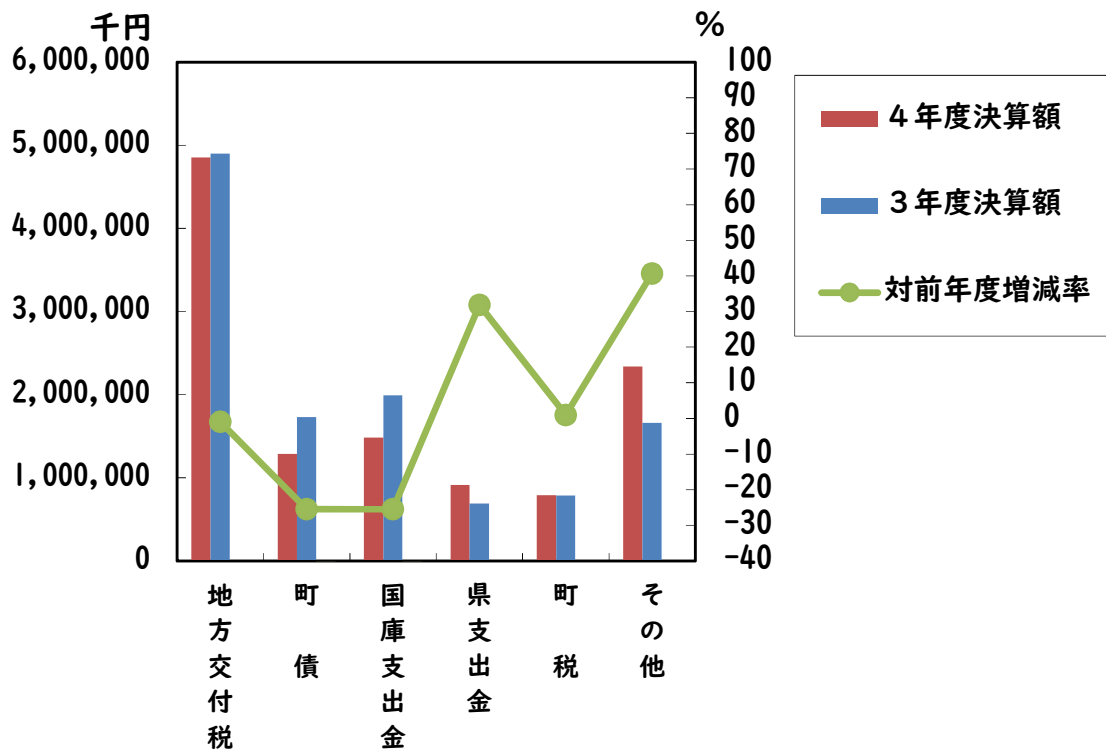
(単位：千円、%)

歳入区分	令和4年度		令和3年度		対前年度増減	
	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	D (A-B)	D/B×100
1 町 税	789,549	6.8	782,550	6.7	6,999	0.9
2 地 方 譲 与 税	49,087	0.4	59,195	0.5	△ 10,108	△ 17.1
3 利 子 割 交 付 金	214	0.0	433	0.0	△ 219	△ 50.6
4 配 当 割 交 付 金	2,120	0.0	1,830	0.0	290	15.8
5 株 式 譲 渡 所 得 割 交 付 金	2,457	0.0	2,560	0.0	△ 103	△ 4.0
6 法 人 事 業 税 交 付 金	11,233	0.1	8,581	0.1	2,652	30.9
7 地 方 消 費 税 交 付 金	212,704	1.8	208,448	1.8	4,256	2.0
8 環 境 性 能 割 交 付 金	2,199	0.0	3,171	0.0	△ 972	△ 30.7
9 地 方 特 例 交 付 金	1,688	0.0	6,635	0.1	△ 4,947	△ 74.6
10 地 方 交 付 税	4,850,207	41.6	4,898,467	41.7	△ 48,260	△ 1.0
11 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	790	0.0	861	0.0	△ 71	△ 8.2
12 分 担 金 及 び 負 担 金	22,729	0.2	29,834	0.3	△ 7,105	△ 23.8
13 使 用 料 及 び 手 数 料	186,640	1.6	187,437	1.6	△ 797	△ 0.4
14 国 庫 支 出 金	1,484,156	12.7	1,992,184	16.9	△ 508,028	△ 25.5
15 県 支 出 金	910,613	7.8	690,617	5.9	219,996	31.9
16 財 産 収 入	40,679	0.3	36,830	0.3	3,849	10.5
17 寄 付 金	118,386	1.0	81,838	0.7	36,548	44.7
18 繰 入 金	764,386	6.6	191,215	1.6	573,171	299.8
19 繰 越 金	795,945	6.8	734,143	6.2	61,802	8.4
20 諸 収 入	126,807	1.2	109,173	1.1	17,634	16.2
21 町 債	1,290,329	11.1	1,729,760	14.7	△ 439,431	△ 25.4
歳 入 合 計	11,662,918	100.0	11,755,762	100.2	△ 92,844	△ 0.8

自主財源と依存財源の状況



令和4年度歳入決算対前年度比較



(4) 一般会計歳出の状況

歳出決算額は、予算額12,319,543千円に対し、支出済額は10,986,342千円、支出率は89.2%です。

予算額から支出済額と翌年度繰越額777,376千円（対前年度222,270千円減）を差し引いた不用額は555,825千円です。

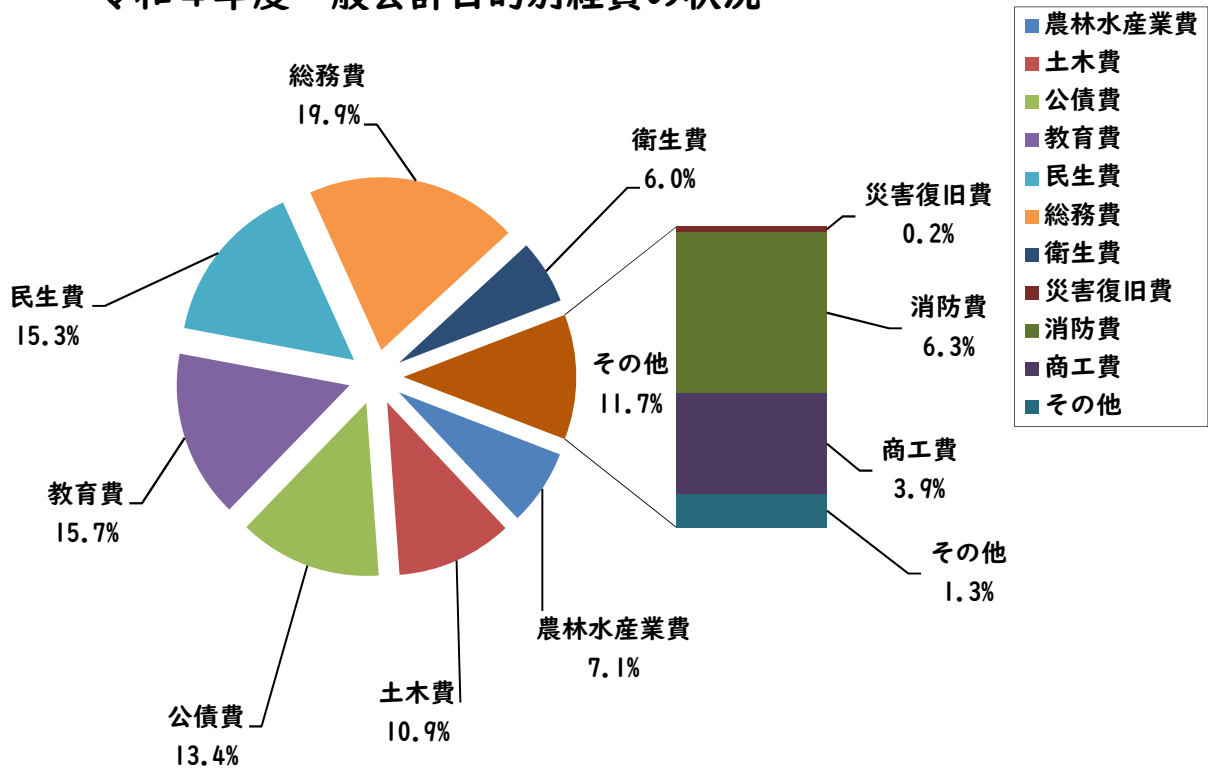
歳出決算額のうち義務的経費（人件費、扶助費、公債費）は3,918,863千円（対前年度98,270千円、2.4%減）、投資的経費（普通建設事業費、災害復旧事業費）は2,641,726千円（対前年度445,458千円、14.4%減）、その他（物件費、補助費等、繰出金など）は4,425,753千円（対前年度570,253千円、14.8%増）です。

（歳出決算目的別内訳）

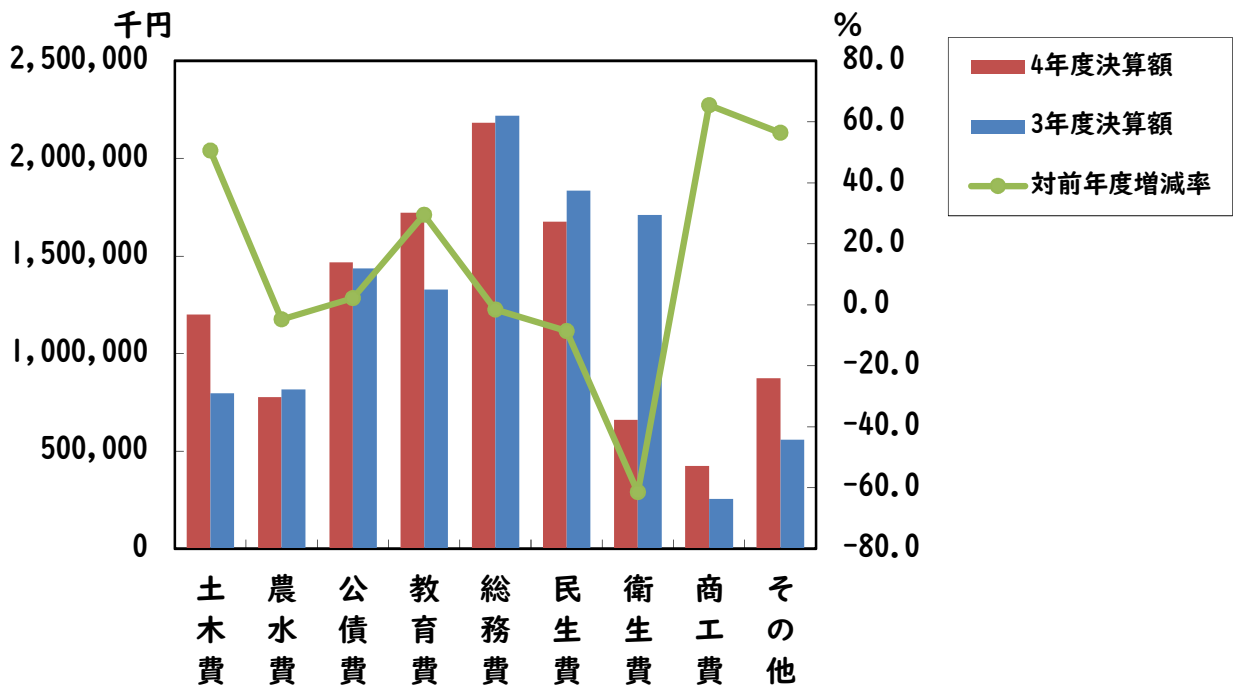
（単位：千円、%）

歳 出 区 分	令和4年度		令和3年度		対前年度増減	
	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	D (A-B)	D/B×100
1 議 会 費	90,467	0.8	83,015	0.8	7,452	9.0
2 総 務 費	2,183,359	19.9	2,219,383	20.3	△ 36,024	△ 1.6
3 民 生 費	1,676,876	15.3	1,835,033	16.7	△ 158,157	△ 8.6
4 衛 生 費	659,897	6.0	1,710,645	15.6	△ 1,050,748	△ 61.4
5 労 働 費	14,134	0.1	13,922	0.1	212	1.5
6 農 林 水 産 業 費	777,840	7.1	816,507	7.4	△ 38,667	△ 4.7
7 商 工 費	424,346	3.9	256,417	2.3	167,929	65.5
8 土 木 費	1,199,910	10.9	796,806	7.3	403,104	50.6
9 消 防 費	688,236	6.3	336,736	3.1	351,500	104.4
10 教 育 費	1,721,959	15.7	1,329,113	12.1	392,846	29.6
11 災 害 復 旧 費	24,133	0.2	105,881	1.0	△ 81,748	△ 77.2
12 公 債 費	1,468,856	13.4	1,437,642	13.1	31,214	2.2
13 諸 支 出 金	56,329	0.4	18,717	0.2	37,612	201.0
14 予 備 費						
歳 出 合 計	10,986,342	100.0	10,959,817	100.0	26,525	0.2

令和4年度一般会計目的別経費の状況



令和4年度歳出決算対前年度比較



(5) 町債の状況

入済額は1,290,329千円（対前年度439,431千円、25.4%減）。
減額の主な要因は、前年度実施の一般廃棄物処理施設建設事業債差額です。

町債の借り入れ、償還、現在高の状況 (単位：千円)

会 計 別	令和3年度末 現在高 A	令和4年度 発行額 B	令和4年度 償還額 C	令和4年度末 現在高 A+B-C
(一般会計)	8,670,315	1,290,329	1,468,856	8,491,788
(特別会計)	1,731,239	110,300	115,976	1,065,278
巡 回 診 療	57,590		18,497	39,093
国 保 直 診	0		0	0
船 舶	390,853		48,825	342,028
上 屋	28,242		3,568	24,674
農業集落排水	83,643	19,900	10,550	92,993
簡 易 水 道 (上水会計統合分)	510,626 660,285	90,400	34,536	566,490
合 計	10,401,554	1,400,629	1,584,832	9,557,066

上 水 道	586,818		66,414	520,404
(簡水会計統合分)				688,554

2 令和5年度上半期財政運営のあらまし

令和5年度の補正予算を中心に上半期の財政運営状況を説明します。

(1) 予算の規模（繰越明許費は除く）

各会計の補正状況

(単位：千円)

会計別	令和5年度 当初予算額 A	9月までの 補正額 B	9月補正後現計	
			現計予算 A+B	構成比
(一般会計)	9,411,007	2,044,534	11,455,541	73.9
(特別会計)	3,913,329	141,387	4,054,716	26.1
巡回診療	246,405	△ 888	245,517	1.6
国保事業	1,282,989	24,770	1,307,759	8.4
国保直診	40,729	5,394	46,123	0.3
介護保険	1,336,767	113,024	1,449,791	9.3
後期高齢	133,340	1,586	134,926	0.9
屠畜場	2,133		2,133	0.0
船舶	520,012	△ 7,031	512,981	3.3
上屋	3,910	33	3,943	0.0
農業集落排水	54,837		54,837	0.4
簡易水道	292,207	4,499	296,706	1.9
合計	13,324,336	2,185,921	15,510,257	100.0

上水道事業	令和5年度 当初予算額 A	9月までの 補正額 B	現計予算 A+B
収益的収入	297,101		297,101
収益的支出	262,066		262,066
資本的収入	20,001		20,001
資本的支出	105,018		105,018

一般会計予算款別補正状況
(歳入)

(単位：千円、%)

会計別	令和5年度 当初予算額 A	9月までの 補正額 B	9月補正後現計	
			現計予算 A+B	構成比
町 税	773,775	0	773,775	6.8
地 方 譲 与 税	59,533	0	59,533	0.5
利 子 割 交 付 金	433	0	433	0.0
配 当 割 交 付 金	1,830	0	1,830	0.0
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	2,560	0	2,560	0.0
法 人 事 業 税 交 付 金	13,708	0	13,708	0.1
地 方 消 費 税 交 付 金	175,605	0	175,605	1.5
環 境 性 能 割 交 付 金	3,171	0	3,171	0.0
地 方 特 例 交 付 金	1,688	0	1,688	0.0
地 方 交 付 税	4,420,000	0	4,420,000	38.6
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	850	0	850	0.0
分 担 金 及 び 負 担 金	23,091	0	23,091	0.2
使 用 料 及 び 手 数 料	193,367	0	193,367	1.7
国 庫 支 出 金	1,146,376	566,475	1,712,851	15.0
県 支 出 金	627,347	240,833	868,180	7.6
財 産 収 入	34,469		34,469	0.3
寄 付 金	122,401	200	122,601	1.1
繰 入 金	483,718	364,089	847,807	7.4
繰 越 金	1	569,585	569,586	5.0
諸 収 入	124,305	8,852	133,157	1.2
町 債	1,202,779	294,500	1,497,279	13.1
合 計	9,411,007	2,044,534	11,455,541	100.0

(歳出)

(単位：千円、%)

会計別	令和5年度 当初予算額 A	9月までの 補正額 B	9月補正後現計	
			現計予算 A+B	構成比
議 会 費	89,504	△ 1,680	87,824	0.8
総 務 費	1,375,018	644,344	2,019,362	17.6
民 生 費	1,542,809	121,057	1,663,866	14.5
衛 生 費	553,102	32,064	585,166	5.1
労 働 費	15,189	△ 393	14,796	0.1
農 林 水 産 業 費	634,742	37,863	672,605	5.9
商 工 費	226,723	40,261	266,984	2.3
土 木 費	1,373,002	224,873	1,597,875	13.9
消 防 費	448,855	△ 10,992	437,863	3.8
教 育 費	1,416,286	46,719	1,463,005	12.8
災 害 復 旧 費	120,308	910,418	1,030,726	9.0
公 債 費	1,579,792	0	1,579,792	13.8
諸 支 出 金	15,677	0	15,677	0.1
予 備 費	20,000	0	20,000	0.2
合 計	9,411,007	2,044,534	11,455,541	100.0

(2) 予算の執行状況

令和5年度の上半期（4月1日～9月30日）までの各会計予算の収入支出状況は以下のとおりです。（繰越明許費は除く）

各会計予算の執行状況（令和5年9月30日現在（単位：千円、%）

会計別	歳 入			歳 出		
	予算現額	収入済額	収入率	予算現額	支出済額	支出率
（一般会計）	11,455,541	5,673,386	49.5	11,455,541	3,447,850	30.1
（特別会計）	4,054,716	1,306,125	32.2	4,054,716	1,497,409	36.9
巡回診療	245,517	48,165	19.6	245,517	91,851	37.4
国保事業	1,307,759	494,134	37.8	1,307,759	526,938	40.3
国保直診	46,123	5,004	10.8	46,123	7,185	15.6
介護保険	1,449,791	654,794	45.2	1,449,791	536,715	37.0
後期高齢	134,926	37,210	27.6	134,926	38,227	28.3
屠畜場	2,133	177	8.3	2,133	1,094	51.3
船舶	512,981	51,979	10.1	512,981	226,679	44.2
上屋	3,943	579	14.7	3,943	2,048	51.9
農業集落排水	54,837	4,546	8.3	54,837	12,421	22.7
簡易水道	296,706	9,537	3.2	296,706	54,251	18.3
合計	15,510,257	6,979,511	45.0	15,510,257	4,945,259	31.9

（単位：千円、%）

上水道事業	収 入			支 出		
	予算現額	執行済額	執行率	予算現額	執行済額	執行率
収益的収支	297,101	57,731	19.4	262,066	47,264	18.0
資本的収支	20,001	2,077	10.4	105,018	37,850	36.0

令和5年度一般会計の上半期の款別執行状況は次のとおりです。（繰越明許費は除く）

一般会計予算款別執行状況（歳入）（単位：千円、％）

科 目	予算現額	収入済額	収入率
町 税	773,775	445,987	57.6
地 方 譲 与 税	59,533	12,220	20.5
利 子 割 交 付 金	433	124	28.6
配 当 割 交 付 金	1,830	714	39.0
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	2,560	0	0.0
法 人 事 業 税 交 付 金	13,708	6,131	44.7
地 方 消 費 税 交 付 金	175,605	117,843	67.1
環 境 性 能 割 交 付 金	3,171	1,059	33.4
地 方 特 例 交 付 金	1,688	1,594	94.4
地 方 交 付 税	4,420,000	3,326,467	75.3
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	850	387	45.5
分 担 金 及 び 負 担 金	23,091	7,167	31.0
使 用 料 及 び 手 数 料	193,367	78,756	40.7
国 庫 支 出 金	1,712,851	179,081	10.5
県 支 出 金	868,180	34,394	4.0
財 産 収 入	34,469	11,513	33.4
寄 付 金	122,601	37,490	30.6
繰 入 金	847,807	0	0.0
繰 越 金	569,586	569,586	100.0
諸 収 入	133,157	42,874	32.2
町 債	1,497,279	0	0.0
歳 入 合 計	11,455,541	4,873,387	42.5

一般会計予算款別執行状況（歳出）（単位：千円、％）

科 目	予算現額	支出済額	支出率
議 会 費	87,824	44,733	50.9
総 務 費	2,019,362	542,364	26.9
民 生 費	1,663,866	599,047	36.0
衛 生 費	585,166	205,588	35.1
労 働 費	14,796	7,043	47.6
農 林 水 産 業 費	672,605	189,202	28.1
商 工 費	266,984	167,440	62.7
土 木 費	1,597,875	286,855	18.0
消 防 費	437,863	189,190	43.2
教 育 費	1,463,005	462,077	31.6
災 害 復 旧 費	1,030,726	51,587	5.0
公 債 費	1,579,792	702,724	44.5
諸 支 出 金	15,677	0	0.0
予 備 費	20,000	0	0.0
歳 出 合 計	11,455,541	3,447,850	30.1

3 町有財産の状況

町有財産には公有財産、物品、債権及び基金が含まれますが、これらの町有財産の管理については条例や規則によってそれぞれの管理がなされています。その概要は以下のとおりです。

【一般会計】

i) 公有財産

(1) 行政財産

① 土地及び建物

(単位：㎡)

区	分	土	地	建	物	
本	庁	舎	2,771.76	4,315.83		
その他の 行政機関	消	防	庁	舎	9,986.96	1,779.57
	その他の施設		794.94	89.87		
公共用 財産	学	校	120,218.28	40,797.00		
	公	営	住	宅	54,564.44	37,754.85
	公	園	122,406.08	325.72		
	その他の施設		282,075.19	34,864.32		
計			592,817.65	119,927.16		

(2) 普通財産

① 土地及び建物

(単位：㎡)

建		物	2,422.55		
土	地	宅	地	30,372.03	
		田	3,480.00		
		畑	17,447.19		
		原	野	4,543,413.82	
		山	林	6,377,237.53	
		雑	種	地	83,167.21
		墓	地	78,817.90	
		保	安	林	754,582.75
計			11,890,940.98		

林	野	11,675,234.10
---	---	---------------

(原野+山林+保安林)

② 有価証券 (単位：千円)

区	分	現	在	高
株	券	12,440		

③ 出資による権利 (単位：千円)

区	分	現	在	高
出	資	証	券	296,993

ii) 物 品

区 分	台 数
普 通 乗 用	8
普 通 貨 物	8
小 型 乗 用	16
小 型 貨 物	9
マ イ ク ロ バ ス	0
消 防 車	15
特 殊 用 途 車	10
大 型 特 殊 車	2
小 型 特 殊 車	19
軽 (四 輪 貨 物)	36
軽 (四 輪 乗 用)	17
船 舶	3
原 付	2
合 計	145

iii) 基 金

(単位：千円)

区 分	現 在 高
財 政 調 整 基 金	預 金 現 金 1,765,583
地 方 債 管 理 基 金	預 金 現 金 216,309
高 額 医 療 資 金 貸 付 基 金	預 金 現 金 2,774
	債 権 0
奨 学 資 金 貸 付 基 金	預 金 現 金 13,254
	債 権 28,210
肉 用 牛 導 入 基 金	預 金 現 金 215
	物 品 43,308
地 域 振 興 基 金	預 金 現 金 3,922
地 域 福 祉 基 金	預 金 現 金 955
ふ る さ と 水 と 土 保 全 基 金	預 金 現 金 10,000
教 育 振 興 人 材 育 成 基 金	預 金 現 金 0
青 少 年 育 成 基 金	預 金 現 金 1,400
公 共 施 設 維 持 管 理 基 金	預 金 現 金 1,132,865
土 地 開 発 基 金	預 金 現 金 27,591
	不 動 産 0
大 学 入 学 一 時 金 貸 付 基 金	預 金 現 金 15,186
	債 権 8,555
ふ る さ と 応 援 基 金	預 金 現 金 89,405
特 別 産 業 振 興 資 金 貸 付 基 金	預 金 現 金 10,914
特 別 水 産 対 策 基 金	預 金 現 金 10,000
特 別 肉 用 牛 導 入 基 金	預 金 現 金 4,627
	物 品 5,380
酒 造 用 含 み つ 糖 生 産 対 策 補 給 基 金	預 金 現 金 2,439
災 害 対 策 準 備 基 金	預 金 現 金 5,211
森 林 環 境 譲 与 税 基 金	預 金 現 金 5,844
計	3,403,947

【特別会計】

i) 公有財産

(1) 公有財産

① 土地及び建物

(単位：㎡)

区 分	土 地	建 物
巡回診療施設会計	1,974.63	1,839.21
国民健康保険会計	601.01	119.56
屠畜場事業会計	0.00	538.99
船舶交通事業会計	1,431.23	383.72
古仁屋港上屋事業会計	0.00	161.50
農業集落排水事業会計	915.25	361.80
簡易水道事業会計	13,907.00	221.30
計	18,829.12	3,626.08

② 動 産

区 分	現 在 高
船舶交通事業会計	2隻(284.00ト)

(2) 行政財産

① 土地及び建物

(単位：㎡)

区 分	土 地	建 物
巡回診療施設会計	1,974.63	1,839.21
国民健康保険会計	601.01	119.56
屠畜場事業会計	0.00	538.99
船舶交通事業会計	1,431.23	383.72
古仁屋港上屋事業会計	0.00	161.50
農業集落排水事業会計	915.25	361.80
簡易水道事業会計	13,907.00	221.30
計	18,829.12	3,626.08

ii) 物 品

区 分	現 在 高
巡回診療会計	レントゲン 2台

iii) 基 金 (単位：千円)

区 分	現 在 高
国民健康保険基金	39,835
船舶建造基金	4,780
介護給付費準備基金	167,564
計	212,179